

自治会広報 第92号：2022年2月号

かわら版

発行者：桜台4番街自治会

発行責任者：桜台4番街自治会会長 名越 均

自治会長挨拶

自治会員の皆様、日頃は自治会の活動にご理解・ご協力をいただきましてありがとうございます。

遅くなりましたが、2022年最初のご挨拶となります。昨年も新型コロナウイルス感染症により様々な分野の活動が停滞してしておりますが、開催については賛否両論のあった「東京オリンピック」における日本選手団の大活躍が何よりの明るいニュースとなりました。桜台4番街自治会もコロナ禍の状況下、昨年もひき続き自治会活動の核とも言える親睦行事がほとんど実施なかったことは誠に残念でなりませんでした。幸いにもコロナ禍が落ち着きを見せてきた年末に「餅つき会」を実施することが出来ました。例年と実施内容を大幅に変更し、餅は集会所に供える「鏡餅」くらいとし、自治会員の皆様には良き新年が迎えられるようにとの思いもからも「お赤飯」を配布させていただきました。

他の活動も例年ほど活発ではありませんが、自主防災会や防犯活動、桜台地区自治会との連携による地域活動などを行いました。

今年はコロナ禍が1日も早く収束することを願い、2年続いて開催できなかった自治会の最大行事でもある「夏祭り(臥龍祭)」をはじめ、他の諸活動を通して「桜台4番街」に活気を取り戻せたらと思います。

引き続き「安心して安全な住みよい桜台4番街」をモットーに桜台4番街管理組合をはじめ、白井市役所、警察署や消防署などの関係機関、近隣自治会とも協力・連携して皆様と一緒に活動をしてまいります。

皆様にとってこの一年を健やかに過ごされ、飛躍の年となりますようお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

桜台4番街自治会 会長 名越 均

餅つき会を実施しました

昨年12月19日、2年ぶりに餅つきを行いました。コロナ禍で規模は縮小となりましたが久しぶりの自治会行事で、お餅はお供えのみとし自治会員の皆様にはお赤飯をたいてお配りいたしました。



編集後記

たいへん遅くなりましたが、2022年最初のかわら版をおおくりいたします。収まってきたように見えたコロナ禍ですが、年明けからまた猛威をふるっています。このごろはまた落ち着いてきているように見えますが、まだ気をゆるせる状態には至っていないようです。今年の臥龍祭までにはなんとか収束するといいいのですが。皆様も引き続きお気をつけおすごください。

桜台4番街ホームページ: <http://sakuradai4bangai.web.fc2.com/>